

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年10月24日
【会社名】	株式会社ビザスク
【英訳名】	VisasQ Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役C E O 端羽 英子
【本店の所在の場所】	東京都目黒区青葉台四丁目7番7号 住友不動産青葉台ヒルズ9F
【電話番号】	03-6407-8405
【事務連絡者氏名】	執行役員C F O 小風 守
【最寄りの連絡場所】	東京都目黒区青葉台四丁目7番7号 住友不動産青葉台ヒルズ9F
【電話番号】	050-3733-8513
【事務連絡者氏名】	執行役員C F O 小風 守
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2024年7月12日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、当社の連結子会社であるColeman Research Group, Inc.(以下、Coleman社)が当社とともにを行っている顧客及びエキスパート向けのソフトウェアの開発等に係る費用のうち、米国会計基準に基づいて資産(ソフトウェア)に計上する必要があると認められる金額について、資産(ソフトウェア)に計上したのち、当該資産計上額約61百万円をColeman社の業績動向等を踏まえて減損損失として計上しております。

また、Coleman社が契約しているNew York州及びNorth Carolina州におけるオフィスの賃貸借契約について、米国会計基準に基づいて、New Yorkのオフィスは今後1年分程度、North Carolina州のオフィスは今後約4年分程度の賃料合計額に基づいて、割引現在価値法により当該賃料の現在価値合計額を算出し、当該金額を当第1四半期連結会計期間において一括でリース資産（使用権資産）として計上したのち、同社の直近の業績を踏まえて当該資産計上額約134百万円の全額を減損損失として計上することとなりました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2025年2月期第1四半期連結決算において減損損失約195百万円を特別損失として計上いたします。

以 上